

## 「未来性思考における脳神経活動に関する研究」へのご協力をお願い

研究責任者 所属 精神・神経科学教室 職名 教授

氏名 三村 将

実務責任者 所属 クリニカルリサーチセンター 職名 講師

氏名 中川 敦夫

私たちは、うつ病の病態を解明し、より良い治療法を開発するための研究をしています。このたび本学では、健康な方を対象に下記の研究を実施いたしますので、ご協力いただける方を募集しています。この研究を実施することによる参加者さまのプライバシー保護について最善を尽くします。

### 1 対象となる方

20歳以上、70歳以下の心身ともに健康な方のうち、本研究への参加協力への同意を文書でいただける方

### 2 研究課題名

未来性思考における脳神経活動に関する研究

### 3 研究実施機関

慶應義塾大学医学部精神神経科教室ならびにクリニカルリサーチセンター

慶應義塾大学病院【精神神経科】

### 4 本研究の意義、目的、方法

未来のことを考えるということは、動物には認められない人間特有の思考の1つです。楽観的な将来像を描く能力が低下することを理解することは、人間が困難にぶつかった際の心理的状态の理解を深めるのに重要な要素の1つであるといわれています。近年の研究から、未来を思い描く場合と、過去の出来事を思い出す場合では脳の活動性や思考パターンが違ふと考えられるようになってきました。

今回の研究は、研究協力の同意をいただいた研究協力者さまに、画像検査ならびに心理検査を行い、未来や過去を考える時の脳神経活動の部位や心理特性を調べることを目的としています。

### 5 協力をお願いする内容

研究の説明を行い、その内容を理解し、同意を得られた研究協力者さまには、約90分程度の評価のための研究員(心理士)面接と数種類のアンケートを行い、この研究の参加条件をすべて満たしているかを確認させていただきます。研究に参加登録されると、その次の来院日に、約50分程度の評価のための研究員(心理士)による面接と数種類のアンケートによる心理検査ならびに、40分程度のMRI検査(将来、過去に関する文章を読んでご自身がその内容に該当するかを回答していただきます)が実施されます。なお、検査は無料です。

## 6 本研究の実施期間

倫理委員会承認後より2020年3月31日まで(予定)

## 7 プライバシーの保護について

- 1) 本研究に参加されますと、研究協力者さまの個人情報として氏名を取り扱いますが、研究では、研究協力者さまの個人情報をすべて削除し、第3者にはどなたのものかわからないデータ(匿名化データ)として使用します。
- 2) 研究協力者さま個人情報と匿名化データを結びつける情報(連結情報)は、本研究の個人情報管理者が研究終了まで厳重に管理し、研究の実施に必要な場合のみに参照します。また、研究終了時に完全に抹消します。
- 3) なお連結情報は本学のみで管理し、他の共同研究機関等には一切公開いたしません。

## 8 お問い合わせ

本研究にご関心のある方詳しい説明をいたしますので、下記までご連絡下さい。

慶應義塾大学医学部精神・神経科学教室

東京都新宿区信濃町35番

e-mail: keio.cbtimaging@gmail.com

担当者 中川 敦夫 (クリニカルリサーチセンター)

以上